

目次 RESEARCH IN EXERCISE EPIDEMIOLOGY VOL.2

巻頭言「運動疫学研究会の活動と今後の展望」

荒尾 孝 (財団法人 明治生命厚生事業団体力医学研究所)

運動疫学研究会発足によせて 1

Ralph S. Paffenbarger, Jr.,MD (Stanford University School of Medicine)

第2回学術集会

【特別講演】

「疫学から健康政策へ」 2

馬場園 明 (九州大学健康科学センター)

【教育講演 I】

「疫学におけるバイアスについて」 8

津田 敏秀 (岡山大学医学部衛生学)

【教育講演 II】

「健康づくりプログラムの経済的評価法」 13

武藤 孝司 (順天堂大学医学部公衆衛生学)

【一般演題】

未治療かつ非薬物療法下にある耐糖能異常者の性ステロイドホルモンを指標にした疫学研究 20

角南 良幸 (九州大学) 他

日本人男性における有酸素能力とがん死亡に関する縦断的研究 21

澤田 亨 (東京ガス健康開発センター) 他

歩行習慣の獲得に及ぼすウォーキング指導の影響 22

萩原あいか (早稲田大学大学院人間科学研究科) 他

縦断的研究からみた高齢者の健康寿命の体力学的予測因子 23

新開 省二 (東京都老人総合研究所) 他

身体活動量質問紙作成のための日常生活活動分析 25

原田亜紀子 (東京大学大学院医学系研究科健康増進科学) 他

大学生の血液検査値に対する運動歴の影響 26

白石 安男 (東京理科大学) 他

運動指導による大腸癌予防のための介入試験の受容性の検討 28

井岡 達也 (大阪府立成人センター集検二部) 他

高齢者向け全身持久性テストとしての400m歩行の有効性	29
芳賀脩光 (筑波大学) 他	
高い骨密度は下肢神経障害や腰痛の予測因子となる	30
高杉紳一郎 (九州大学医学部リハビリテーション部) 他	
第2回運動疫学研究会学術集会を開催して—運動・健康疫学研究の目指すもの—	31
熊谷 秋三 (九州大学健康科学センター)	
第1回運動疫学セミナー報告	33
運動疫学セミナー運営委員長 荒尾孝	
第1班 渡邊由陽 (成城大学)	
第2班 澤田 亨 (東京ガス健康開発センター)	
第3班 山津幸司 (福岡大学スポーツ科学部)	
第4班 川合ゆかり (東京医科大学衛生学公衆衛生学) 他	
第5班 北畠義典 (財) 明治生命厚生事業団体力医学研究所	
「高齢者の運動疫学カンファレンス」の開催報告	40
新開 省二 (東京都老人総合研究所)	
健康日本21「身体活動・運動分科会報告における運動疫学の役割」	42
川久保 清 (東京大学医学系研究科健康増進科学)	
下光 輝一 (東京医科大学衛生学公衆衛生学)	
荒尾 孝 (財団法人 明治生命厚生事業団体力医学研究所)	
第3回学術集会の案内・第2回運動疫学セミナーの案内	51
「Exercise Gerontology セミナー」開催のお知らせ	52
平成11年度運営委員会議事録	55
編集後記	57
会員名簿	A1